

年度 2007	学期 前期	曜日・校時 水1 / 水2	必修選択	必修	単位数 1
授業科目/(英語名)		中国語 I Chinese I			
対象年次	1年次	講義形態	演習	教室	
対象学生(クラス等)	水1:M13~15、水2:F一	科目分類	外国語科目(中国語)		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員:陳 振華/ Eメールアドレス:chzh@hotmai.com/ 研究室:非常勤講師控室/ /オフィスアワー:16:00~18:00					
担当教員(オムニバス科目等)					
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい:中国語の正確な発音をマスターし、中国語の基本文法と基本文型を学んで、簡単な中国語会話や中国語作文などを身に付ける。 授業方法:最初の三週間は主に中国語の発音を集中的に学び、発音の学習は先生の発音又はCDの発音を真似して、するので、授業中に学生は大きな声で真似して発音しなければならない、また発音の音声をしっかり覚えるために、授業中に学生に繰り返して発音させる以外に、学生も学校以外の時間で発音を復習しなければならない。テキストには新出単語の日本語解釈がないので、授業前に、辞書を引かなければ授業が進めない。授業中に先ず新出単語の発音をチェックし、その意味を確認する。単語の使い方、文法を説明して、テキストの本文の朗読、暗誦をさせて、中国語の会話を繰り返し、挨拶、自己紹介、簡単な物説明、場所説明など中国語でできるようにする。また中国語の学習の成果を固める為に、宿題もしてもらう。 授業到達目標:中国語の正確な発音ができる、また、中国語の表音ローマ字「ピンイン」を自主的に正しく発音できるようにする、また挨拶、自己紹介、簡単な物説明を中国語でできる。					
授業内容(概要) /授業内容(毎週の授業内容を含む) 授業内容(概要) 中国語 I の授業は先ず中国語の発音を表記するローマ字「ピンイン」を覚え、正確な発音と声調をマスターしてもらう。発音の授業が完了後、中国語で自己紹介するという内容を中心として、中国語を学ぶ、人称代名詞、名前尋ね、疑問文、家族構成及び大学の紹介などの会話文を習って、中国語の基礎的なコミュニケーションを身につける。 第1回 発音篇 単母音、声調、 第2回 発音篇 軽声、複合母音、子音、 第3回 発音篇 鼻音を伴う母音 第4回 発音篇 発音総合練習、簡単な挨拶 第5回 第1課 自我介绍 人称代名詞、名前の尋ね方、答え方、関連語彙 第6回 第1課 自我介绍 本文、練習問題 第7回 第2課 我是大学生 疑問詞を使った疑問文、副詞“也”“都”、助詞“的”、関連語彙 第8回 第2課 我是大学生 本文、練習問題 第9回 第3課 我们学校 指示代名詞、存在を表す動詞“有”“在”、方位詞、関連語彙 第10回 第3課 我们学校 本文、練習問題 第11回 第4課 我的家人 所有を表す動詞“有”、家族の人数と構成の尋ね方、答え方、年齢の尋ね方、答え方、数量詞(1) 第12回 第4課 我的家人 関連語彙、本文、練習問題 第13回 復習 発音の復習 第14回 復習(1) 文法や本文などの復習 第15回 定期試験					
キーワード					
教科書・教材・参考書		『実用中国語10課』 連 清吉 劉 媛莉 著 (白帝社)			
成績評価の方法・基準等		授業への積極的参加状況と平素の学習態度 25%、宿題と小テスト 25%、定期試験 50%			
受講要件(履修条件)		履修上の注意:単位が成立されるのは定期試験、宿題と小テストの成績の次第だけではない、出席も見るので、無断欠席しないでください。			
本科目の位置づけ /学習・教育目標					
備考(準備学習等)					

3120323